

八代市産業活性化ビジョン（概要版）

計画期間：H24～H33

背景

- 国が「産業構造ビジョン2010」を策定：地域経済の発展モデルの提示
- 熊本県が「産業振興ビジョン2011」を策定：中長期的視点から産業振興の基本的方向を明示
- 八代市では工業振興を図る方針が不明確：企業誘致や地域産業振興において顕著な効果なし

**八代市ならではの
産業活性化ビジョン策定が急務**

現状課題

全国・九州・熊本県

経済活動のグローバル化に伴い厳しさを増す事業環境
国内における生産活動の縮小（海外への流出）
大手事業所のリストラに伴う国内工場閉鎖の進展
企業誘致による産業活性化策の限界
「選択と集中」にシフトした港湾政策

強みと課題の
相違

八代市

高専・工業高校等の人材供給源はあるが、多くが市外に流出
自動車・半導体等の九州・熊本の主力産業立地エリアとの遠距離
伸び悩む新たな企業進出
田園工業都市としての地域特性
重点港湾に選定された八代港や高速道路ICなど交通ネットワークが充実

視点

他の都市にない「強み」を活かした産業活性化が必要

強み

交通の要衝

- 高速道路のICが3か所
- 九州新幹線新八代駅
- 重点港湾「八代港」

地理的優位性

- 九州のほぼ中心に位置
- 北部九州と南九州の結節点

田園工業都市

- 大規模工場やその関連企業
- 飼料製造業、半導体関連企業等
- 豊富な農林水産物

活かすべき八代市の強み

重点港湾
「八代港」

北部九州と南九州の
結節点

地域産業の振興

- 【特化業種】
産業集積形成基本計画の
集積業種
- 【重点施策】
人材確保・育成支援
農商工連携の推進
- 【個別施策】
・地域資源活用
・産学連携・新連携の促進
・販路拡大支援
・ワンストップサービスの提供
・危機管理体制の整備

【目指す八代市の産業活性化の姿】
アジアとつながり、九州を結ぶ産業都市・八代

八代港の活用

- 【重点施策】
・ポートセールスの強化
・港湾機能の整備促進
- 【個別施策】
・八代港への機能集約
・集中的な整備推進
・八代港利用促進に向けた優遇措置

物流拠点エリア

九州新幹線新八代駅と
九州縦貫自動車道八代ICを
結んだ地域

企業立地の推進

- 【立地対象業種】
クリーン関連
フード＆ライフ関連
- 【重点施策】
地理的優位性を活かした
企業立地の推進
市内の企業の拡張投資の推進
- 【個別施策】
・熊本県産業振興ビジョンとの連携
・産業集積形成基本計画との連動
・既進出企業の拡張投資促進
・既進出企業の関連企業の立地促進
・利用しやすい優遇措置の提供
・八代外港工業用地への立地促進と
適正管理
・工業団地の整備